

令和7年度事業計画 案（4号議案）

『豊中駅前まちづくり構想』の基本方針に基づき事業方針を設定し、今年度の具体的な取り組みを提案します。

まちづくりの基本方針		事業方針	具体的な取り組み
いろいろな人が集い、 交わりみんなが楽しく暮らせるまち	1. みんなで育てるまちづくりに取り組むまち	1.1 広くまちの変化や私たちの動きや取り組みなどを発信し、情報の共有を図り、豊中駅前に関わるさまざまな人とつながりながらまちづくりを進めます。	● 広報活動の活発化と運営体制の強化 ① まちづくりニュースの充実化 ② SNSを活用した情報発信 ③ 協議会の体制・強化
		1.2 地域に関わる様々な団体や住民に、豊中駅周辺の取り組みや動向に目を向けてもらい、関係者・団体等及び豊中市との連携を図り協力してまちづくりを進めます。	● 豊中市と連携し、地域の様々な団体や住民、商業者とのつながりを作り、楽しい取り組みを進めます。 ① 子どもまちづくりチャレンジ塾の実施【8月中実施予定】 ② 豊中駅前まちづくりトークフェスタの開催【3月中実施予定】 ③ 豊中駅前七夕まつりへの参画
	2. 新しい発見・感動があり、自己表現・自己主張できるまち	2.1 まちの魅力の発掘や再発見の活動により、新たなつながりが生まれ、まちの魅力を発信して行きます。	● まちを探索しまちの魅力を発掘・発信する取り組みを通じて、新たなつながりが生まれる活動に取り組みます ① 着物姿でまち歩き ② “通りに名前を付けてみよう”の集まりへの支援
	3. 誰もが安心して暮らせるまち	3.1 交通ルール遵守の啓発活動、防犯・防災などの取り組みなどにより暮らしの安全を守る取り組みを進めます。	● 交通ルール遵守の啓発活動、防犯・防災などの取り組みなどにより暮らしの安全を守る取り組みを進めます ① 自転車啓発活動の実施【10月上旬予定】 ② 再整備構想で検討されている「銀座通りと一番街の自転車通行環境の整備」についての協議
	4. ゆっくり歩き回りたくなる居心地のいいまち	4.1 「再整備構想」を念頭に、ウォーカブルで居心地の良いまちに向け、道路環境の改善やまちなかの変化について、みんなで考え動くために、情報の提供と共有、協議の場の開催など、地道な取り組みを進めます。	● ウォーカブルで居心地の良いまちづくりを目指します ① まちの将来像を地域全体で共有するため、「駅前アクションビジョン」で提案している“目指すべきまちのイメージ”をビジュアルで示します ② 第3回豊中駅前まちづくりトークフェスタの開催 ③ 豊中市との話し合い等の実施 ④ 民間事業にかかる事業者や行政との調整・協議の実施 ⑤ 住民の意見把握の実施
		4.2 豊中駅前を彩る花いっぱいのまちづくり活動を継続するとともに、豊中市の協力も得て、さらに花でまちを演出するための方策や担い手づくりに取り組みます。	● まちを花で飾る活動を進めます ● 花いっぱいのまちづくり活動の継続と拡大 ● 大池小学校での花の植え活動の継続実施 ● 人工デッキの魅力的な空間づくり